

第1回

バイオインフォマティクス講習会「基礎編」 《座学と実習》 2日間

京都バイオ計測センターでは、地域の産業振興のため、企業・大学・公設機関向けの分析技術講習会を実施しています。

近年、分析技術の進捗により、微生物などでは一度の分析ですべての遺伝子配列や遺伝子発現が予測できるほどの膨大なデータを得ることが可能となっています。しかし、大量の計測データを活用するためには複数のアプリケーションを効率よく利用し、適切に処理する必要があります。細胞や微生物を扱う実験分野においてもDX化・デジタル技術への対応が不可欠となりつつあります。

今回はバイオインフォマティクス講習会「基礎編」として、データ解析のプラットフォームとして標準となりつつ Unix 環境として、無料で利用できる Ubuntu を導入すると共に、UNIX コマンドの操作、新たなアプリケーションのインストール、エディターによる編集等の基礎的な実習を行います。

併せて、今回は Python を例に、実際にプログラムを入力していただき、その動作を解説しながら各種の処理を行っていただきます。

※講習には PC を使用します。先着 7 名までは講習用の PC を準備いたします。ご自身の PC を持ち込んでいただき、受講することも可能です。

※持ち込み PC については、条件を満たす PC である必要があります。詳細は申込受付時にご案内いたします。

日 時

1 日目：令和 6 年 6 月 19 日（水） 13：00～16：30

2 日目：令和 6 年 6 月 20 日（木） 9：30～16：30

場 所

（地独）京都市産業技術研究所 7 階 京都バイオ計測センター

（京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館南棟）

内 容

1 日目：13：00～16：30

データ解析のためのハードウェア（解説）と UNIX 系 OS のインストール

2 日目：9：30～12：00

アプリケーションのインストールと UNIX コマンド等の基礎実習

13：00～16：30

プログラムの基礎(Python)、統計処理の基礎

※両日参加が望ましいですが、1 日だけの参加も可能です。

■ 講師：（地独）京都市産業技術研究所 プロジェクト推進室長 山本佳宏

定 員

10 名 ※先着順（定員を超えた場合は主催者側で調整することがあります）

対 象

企業技術者、大学（教員、学生）、公設研究機関研究者等

参 加 費

無料

開 催 形 式

対面形式のみ（オンライン配信は行いません）

申 込 方 法

次の①～⑧事項を明記のうえ、下記のアドレス宛にメールでお申し込みください。

【アドレス】 kist-bic@tc-kyoto.or.jp

【件 名】 第 1 回バイオインフォマティクス講習会参加申込

【本 文】 ①お名前（ふりがな）、②ご所属（企業名、大学名等）、③部署・役職、
④E メールアドレス、⑤電話番号、⑥参加希望日（1 日目・2 日目・両日のいずれか）、
⑦PC 持込の有無、⑧当該分析法の経験の有無

■ 申込締切 令和 6 年 6 月 17 日（月）



kist-bic@tc-kyoto.or.jp

共 催 京都市、（地独）京都市産業技術研究所、Block 分析・計測分科会

後 援 バイオコミュニティ関西